

平成28年度中央区文化推進事業助成対象事業 (平成27年度助成決定事業) の評価結果

【総合評価】

- 1 平成27年度に選定し、平成28年度に実施された文化創造・発信事業2件及び文化団体活動3件について、おおむね事業計画に沿って実施されており、当初予定した事業目的を達成している。
- 2 文化創造・発信事業の事業者は、中央区文化推進事業助成審査会における中間報告会(平成28年7月開催)や最終評価報告会(平成29年3月開催)に出席し、自身で実施状況等の説明をすることで、審査会委員からの専門的な助言を事業運営に直接活用できるとともに、次年度以降の事業展開に向けた構想づくりの契機とできた。
- 3 文化創造・発信事業2件はいずれも中央区の文化の創造や発信につながる“中央区らしさ”を有する新しい文化事業であり、また文化団体活動3件も地域に根づく芸術文化等を長年にわたり振興・発信している団体であり、本助成により、本区の文化振興上、一定の成果が認められた。

今後、事業のさらなる継続発展に向けて、区内の関係団体や他の文化事業者とも連携を図るとともに、後継者づくりなどの人材育成にも取り組んでいくことが必要である。

4 各事業の成果

(1) 文化創造・発信事業助成 2件

訪日観光客に川辺から中央区の歴史・文化を！！『CHUOU—KU RIVER guide MAP』(英語版)の制作と配布

川辺からみた中央区の歴史や文化を紹介する内容を掲載した折り畳み式のガイドマップ(英語版・日本語版)を作成し、外国人観光客等に配布するとともに、このガイドマップを活用した外国人向けの舟運クルージングを実施することにより、中央区の文化的な魅力を広く知ってもらう機会を提供することができた。

家族でたのしむ こどもびじゅつかん

夏の特別展会期中の休館日を、中学生以下の子どもとその保護者を対象とする“こども専用美術館”として無料開館し、特別展を鑑賞できることに加え、気軽に参加できる美術・工芸の体験プログラム(無料)を実施することにより、芸術文化への関心を深められる機会を提供できた。

(2) 文化団体活動助成 3件

中央区交響楽団第22回定期演奏会・2016冬のコンサート

地域に根ざしたアマチュア・オーケストラとして、日々、練習を積み重ねた成果を発表する場である定期演奏会等を開催したほか、中央区第九の会の公演にも出演した。特に、未就学児の入場を可能とするなど次世代を含めた幅広い年齢層の区民等が気軽にクラシック音楽を楽しむ機会を提供することができた。

新富座こども歌舞伎 節分祭・例大祭公演事業

歌舞伎にゆかりの深い中央区の子どもたちが、地元の大人たちの指導や企業の協力を得ながら歌舞伎の稽古を重ね、地域の節分祭等に合わせて公演をすることにより、古典芸能への関心を深めるとともに、歌舞伎をふるさとの伝統文化として根付かせていく機会を提供することができた。

**わがまちの三世代を越えて心をつなぐ音楽活動
－中央区第九記念合唱団の活動を通して－**

「暮れの第九発祥の地」である中央区で、区内小中学校・高等学校の参加を得て、三世代にわたる区民等が相互に交流を図りながら合唱の練習をし、中央区交響楽団と一緒に演奏会を開催したことにより、音楽の楽しさを体感するとともに、中央区にふさわしい芸術文化を広げ高めていく機会を提供することができた。